



2-1 福島県白河旧城内産馬天覧の図

2 明治九年巡幸写真（各種写真 東北地方・グラント將軍・赤坂離宮・軍艦・其他）より 長谷川吉次郎
 明治九年（一八七六） 全五十六枚のうち 三の丸尚蔵館

3 明治九年巡幸関係写真（各地勝景 皇城釣橋其他）より
 明治九年（一八七六） 全六十一枚のうち 三の丸尚蔵館

いずれも明治九年巡幸関係の写真を含む写真帖である。前者には栃木県から函館までの写真が収められている。撮影者は内田九一の弟子長谷川吉次郎で、長谷川は明治五年の内田の例に倣い、巡幸に随従した。被写体は巡幸経路に沿った、あるいは近郊の風景や事物が中心である。函館英国領事館の歓迎門など巡幸ならではの珍しい風景、旧白河城内や宮城県古川郊外での産馬天覧、松島における漁撈天覧といった巡幸の場面までも撮影されており、他の巡幸写真にはない特徴をなしている。

後者には福島・宮城・青森三県の写真が収められている。「幸啓録」には福島県、青森県、宮城師範学校、宮城英語学校から写真献上の記事があるが、本写真帖に収録された宮城英語学校の写真は、三枚一組の写真が献上されたという「幸啓録」の情報と合致する。青森県のもは官庁や学校、弘前など巡幸先にはない県内各所の風景が写っており、県治状況を天覧に供すべく撮影された写真の一部であろう。このほか福島県の開成社関係の写真は、地元にも同じものが残されている（26頁参照）。こうしたことから、後者に収められた各写真は、各地元において巡幸を機に天覧、献上を意図して作成されたものであることが分かる。



2-3 栃木県夫婦石黒川村御野立場より那須ヶ原の景



2-2 栃木県宇都宮駅公園地より日光山の遠望



2-5 宮城県仙台旧城大手正面の景



2-4 福島県二本松旧城跡製糸場の図



2-7 松島市中五大堂並に魚漁天覧の図(宮城県)



2-6 松島沖嶋漁船の図(宮城県)



2-9 岩手県関山光り堂の図(中尊寺金色堂)



2-8 宮城県仮州産馬天覧の図(古川郊外)



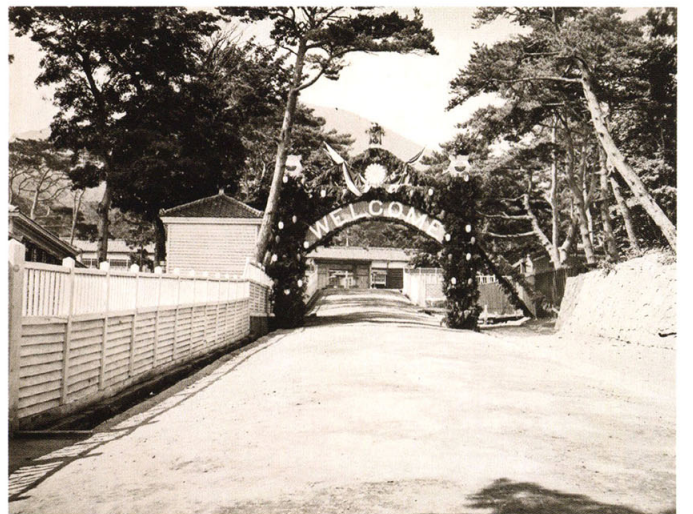
2-11 岩手県盛岡行在所の図



2-10 岩手県盛岡明治橋の図



2-13 函館市中の景(北海道)



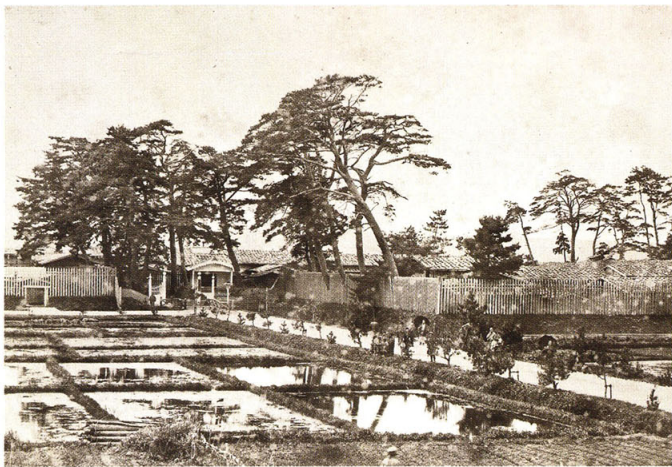
2-12 函館英国領事館の図(北海道)



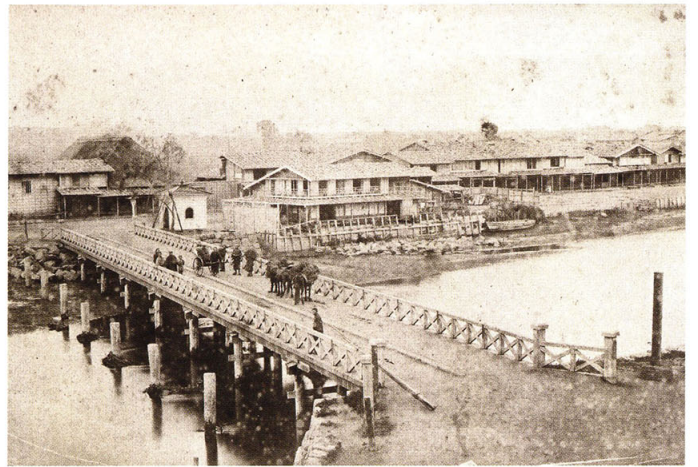
3-2 沖ノ石(宮城県)



3-1 宮城英語学校写真



3-4 青森県庁眺望



3-3 青森堤橋



3-5 麦酒製造所開業式(札幌)

- ・各展覧会図録中，作品名や作者，制作年などの表記は，図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し，本ファイルを改変，再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は，書籍と同様に出典を明記してください。また，図版を出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は，宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお，図版を営利目的の販売品や広告，また個人的な目的等で使用することはできません。

明治天皇 邦を知り国を治める——近代の国見と天皇のまなざし

三の丸尚蔵館展覧会図録 No. 67

編集 宮内庁書陵部

宮内庁三の丸尚蔵館

制作 株式会社 東京美術

翻訳 黒川廣子

発行 宮内庁

平成二十七年一月十日発行

© 2015, The Archives and Mausolea Department

The Museum of the Imperial Collections, Sanmonmaru Shōzōkan
Imperial Household Agency